

# ティーンズ通信

## 流れる歴史の中で①

NO.40 2016年11月発行

川口市立図書館発行

—紀元前11世紀から16世紀まで—

太古の昔から脈々と続く歴史の中には、様々な人間のドラマがありました。

歴史に名を残した人や名もなき人々の人生から、時代の空気を感じてみませんか？

### 『おどろきの東京縄文人』

瀧井宏臣／著  
講談社 K210

2012年、東京のど真ん中・新宿での発掘調査で、大量の骨が見つかった。調査の結果、その骨は縄文時代中期～後期の人の骨であることが分かった！  
色んな分野の専門家の力で、縄文人やその生活を明らかにしていくノンフィクション作品。

### 『第九軍団のワシ』

ローズマリ・サトクリフ／著 猪熊葉子／訳  
岩波書店 K933

2世紀のイギリス。北へ向かったローマの第九軍団が、象徴である「ワシ」と共に忽然と姿を消した。12年後、元ローマの百人隊長マーカスは、父の軍団であった第九軍団の名誉と「ワシ」を取り戻すべく、親友エスカと共に長い旅に出る。

### 『平安女子の楽しい！生活』

川村裕子／著  
岩波書店 Y910

1000年以上前の平安時代の女子の、恋愛事情、ファッション等、暮らしぶりを分かりやすく解説。  
想いを伝えるには、メールやLINEではなく、手紙や和歌。現代とは、価値観や作法も全然違うけど、時代を経ても変わらない大事なことも学べる1冊。

紀元前 5000 年頃～4000 年頃

紀元前 11 世紀

2 世紀

9 世紀

10 世紀

11 世紀

### 『封神演義』 上・中・下

許仲琳／著 渡辺仙州／編訳 佐竹美保／絵  
偕成社 Y923

紀元前11世紀の中国。商（殷）王朝では、紂王が美女に化けた妖魔に惑わされ、悪政の限りを尽くしていた。紂王を倒すため、人界と仙界を交えた壮絶な戦いが始まる…！殷周革命を題材にした中華ファンタジー。

### 『羽州ものがたり』

菅野雪虫／著  
KADOKAWA Y913

9世紀の羽州（現在の秋田県）が舞台。  
村長の娘ムメと少年カラスは、都からきた役人の息子の春名丸と仲良くなった。春名丸は父親の仕事の都合で一度、羽州を去った。しかし、大飢饉で起きた民衆の反乱を鎮めるために、春名丸一家は戻ってきて…

### 『緋色の皇女アンナ』

トレーシー・バレット／著 山内智恵子／訳  
徳間書店 Y933

11世紀のビザンチン帝国。帝国の皇女アンナは才気にあふれ、女帝となるべく育てられていた。しかし、弟が生まれたことにより、状況は一変する。宮廷内の権力争いに巻き込まれていくアンナの運命は…。誇り高き皇女の人生を描く。

『モギちいさな焼きもの師』  
リンダ・スー・パーク／著 片岡しのぶ／訳  
あすなる書房 Y933

12世紀の韓国。橋の下で暮らす貧しい少年モギは、美しい高麗青磁の輝きに魅せられる。工房で働くことになったモギは、いつか自分も美しい磁器を作ることを夢見て、厳しい親方の元で修業を続けるのだが…。

『シーズの少年十字軍』上・下  
デア・ベックマン／著 西村由美／訳  
岩波書店 Y949

ドルフはタイムマシンに乗って、ほんの数時間、中世の時代を見に行くつもりだった。しかし帰る時を逃し、13世紀に取り残されてしまう。そこへやってきたのは、エルサレムへ向かう8000人の貧しい子ども達、「少年十字軍」だった。

『アドリア海の奇跡』  
ジョアン・マヌエル・ジズベルト／著  
アルフォンソ・ルアーノ／絵 宇野和美／訳  
徳間書店 K963

15世紀末のクロアチア。修道院へある男が訪ねてくる。見習い僧の少年に、3つの箱を海まで運んでほしいというのだ。選ばれたマティアスは、さっそく旅に出るが…。錬金術の秘薬をめぐる冒険と少年の成長を描く。

12世紀

13世紀

14世紀

15世紀

16世紀

『はるか遠く、彼方の君へ』

安澄加奈／著  
ポプラ社 Y913

京都への修学旅行中に、12世紀末の源平の戦いの舞台にタイムスリップした夕鷹と華月と遠矢。3人は、源義経らと行動を共にして、平家と戦いを繰り広げていく。戦を知らない現代の高校生達は、歴史の世界を生き延びて、無事に未来の世界へ戻れるのか？

『洛中の火』（白狐魔記3）

齊藤洋／著  
偕成社 K913

仙人の弟子となった狐の白狐魔丸（しらこままる）は、人間に姿を変え、歴史上の様々な事件に立ち合う。14世紀、室町時代の初期に白狐魔丸が出会ったのは楠木正成という武将であった。戦乱の世界の中で、戦い、死んでいく者たちを見つめる白狐魔丸の想いは…。

『ジョコンダ夫人の肖像』

E・L・カニグスバーク／著 松永ふみ子／訳  
岩波書店 Y933

15～16世紀のイタリア。レオナルド・ダ・ヴィンチは、無名の商人の妻の肖像を描いた。「モナ・リザ」である。王侯貴族から数多くの注文があったのにも関わらず、レオナルドはなぜ、この女性を描いたのか。レオナルドと弟子のサライ、そしてミラノ公妃ベアトリチェの物語。

編集後記

歴史小説が好きです。学生時代、歴史の教科書に好きな登場人物の名前を見つけると、友達に再会したような気持ちになったものです。（担当 O）

古今東西無数にある歴史の中から、現在の自分に必要な物語を探してみてください。次号は16世紀以降の歴史を特集しますので、お楽しみに！（担当 I）